

館 報

お お く ま

おもな内容

- 2面……大熊中学校
- 3面……スクールバスの運行
- 4面……社会体育
- 5面……家庭教育、文化展
- 6面……国内研修報告
- 7面・8面……みんなの広場

発行編集 大熊町公民館  
印刷所 新栄社写真美術印刷



熊川の  
鮭魚

お、はいったぞ  
はいった、はいった。

一喜一憂の鮭漁は夜行われる  
冷たい水に胸までつかり鮭を  
追う姿は勇壮そのものだ。

熊川漁協では毎年漁期に入  
ると一〇〇万粒の鮭卵を採卵  
孵化して四月上旬稚魚を放流  
する。その稚魚が太平洋を北  
上、北海に育つて四年目、故  
郷に戻つてくると云う。

熊川の鮭は大熊町の重要な  
観光資源でもあり町内は勿論  
近隣の町村からも大きな期待  
を寄せられている。それにし  
ても近年、外国の漁船が沿海  
に出没、漁をするとか困った  
ことである。一日も早く日ソ  
間における漁業の安全操業に  
関する協定の発効と北海の波  
静かならんことを祈らずには  
いられない。

(昭和五十年十月二十一日夜撮影)



# 我等が誇る教育の殿堂 大熊中学校

## —人物資源開発への悲願—

教育長 吉田農夫雄

### ◆環境は教育である

屋上に立つと、発展する町内が眼下に広がり、遠く郡内の野や山が一望のうちに眺められます。明治の文豪高山樗牛が仙台二高在学時代に、向山に上つては独りめい想にふけたというが、静

かな台の上にたたずむと、そこはかとなく人生への夢が去来します。訪れた私は、先生と一語に校内の丘で薬草を採る生徒の姿にうたれ、ほのぼのとした気分になされました。

「町の将来にとって重要なのは人物資源の開発である。この一点に照準をおいて、郡内一いや県内一を理想として進められて

いる中学校の建設には、次のような特長があると思います。

才一、高台にある、中央台自然公園の一角にある事。生徒に夢をもたせ

たりまく自然と現代文化の融け合いの中に近



新しい設備で電気分解の実験をする生徒たち

代的な情操を培う事の出来る環境であることである。

才二、町のほぼ中央であり、東に六号国道、西に常磐線を抱えてる交通上の優位性は生徒の通学、先生方の通勤に便利な事。

才三、建築整備に先生方の全面参加をいたゞき、経験と知識を充分にとり入れている事。

### ◆整備と教育との共存

大熊中学校は、この四月に建設と学習との併存という姿で実質統合に踏み込みました。十月十三日には、才一、才二期工事と自転車置場の完成を主対象に落成式を挙行いたしました。才一期工事は鉄筋三階建ての二、八五〇㎡で、一階は事務室、職員室、校長室、その他管理関係の諸室で、二階、三階は図書室、家庭科室、美術室、音楽室、理科室、視聴覚室などから出来ています。才二期工事は、鉄筋二階建ての普通教室二、一六

〇㎡と、技術室四〇五㎡、給食室一二六㎡です。

屋内運動場は、一、二五四㎡の設計ですので、バレーコートは勿論バスケットコートも二面とれ、体育向上の万全を期することが出来ると思います。今月十三日に着工の上、三月の卒業式までには完成する予定であります。自転車置場も校庭の東側と管理棟の北側に二八〇台分を完成して、現在二四八台を収容しています。

校庭は南側地区を更に拡充整備し、排水施設、土盛り工事を実施して徹底的に整備する計画であり十月中に着工の予定であります。校庭周辺の環境緑化事業も今月中に着工の予定であります。

五十一年度にはプール、周囲の柵、進入道その他の大半を完了の予定であります。

### ◆内部充実に向つて

教育の向上にとって、先生方の充実が特に大事な事はいうまでもありません。この点、校長先生を始め、有能な先生方のご赴任をいただいている事は、何よりも嬉しく誇りに思っております。

そして、大熊中学校の教育環境は、今後とも先生方に喜んで来ていただけるものと確信します。しかし、竹槍主義では良い教育は出来ないと思えます。五十一年度からは、教育機器その他備品の充実に力を傾けたいと思えます。

### ◆若人に望む

大熊中学校の建築整備が力強く進められているのは、町当局、町議会、教育委員会はもとより、PTA、先生方、そして町民の方々が一貫した指向性のもとに結集しているたまものと、感激に耐えません。

土地の提供者、自衛隊の整地協力、各種ご寄贈をいただいた方々に心から感謝するものであります。最後に若い生徒の皆さんには、中央台の学び舎に夢をはぐくみながら、すすすくとくれ竹のように伸びられることを念願いたします。これこそ、中学校建築に全力を傾注する町民八千人の悲願だと思います。

## 運動会

熊町幼稚園長

去る九月二十一日、秋晴れの運動日和に恵まれ、開園以来初の単独運動会がPTAと共催で開催された。農繁期ではあったが、全保護者はもとより、町当局、教育委員会、一般の方々多数のご臨席を得て誠に盛会裡に終了することができた。午前九時開会、正午までの半日ではあったが、演技種目二〇回。学級数が少いだけに、園児にとっては休



# ほめるということ

教育委員長 松本幸一

先日私の孫が「おじいさん」といって帳面をもって来た。今まで一度もないことなので何だろうと思っただけで聞いてみた。中には一生けんめい勉強しているということを書いた。私に書いてあった。私もよかつたねとほめてやった。そしてその担任の先生にお礼の手紙をあげた。

その内容は先生に対する感謝のことばとその効果についての私の事例であった。

私は小さい時はおとなしい子供だった。お客様によくほめられた中にほめてくれない人もいたが、その時は物足りなく思った。

小学校二年の時女の先生が担任だった。今年は紀元何年ですかと聞いた。私は紀元なんてことは知らなかったが暦に大きく書いてある数字だと思っただけで元気に答えた。先生は大へんほめてくれた。時には行儀がよいと他の生徒より一分ぐらい早く帰してくれた。

中学校ではテストの成績がよいと皆の前でほめてくれた。ほめられるために勉強した。

軍隊にいる時中隊長から何か質問があった。手をあげたのは私一人だった。その時松本と指名された。入隊直後だから私の名前など知るまいと思ったのでびっくりし

た。精一杯頭をしばって答えたのでよろしいとほめられた。

先日北海道旅行の時退くつぎせまいとバスガイドが蒜の字は何と読みますかと皆に聞いた。私はニラと答えると、今までこの字を読んだ人は一人もいませんでしたとほめてくれた。まだ二十才ぐらいの小娘にほめられてうれしいものである。

こんなことを書いている中、私はほめられたために毎日生活している様な気がしてきた。ほめられるから感謝される。たとえそれ

はお世辞であつてもいい。

それでまたもにもどって先生が子どもをほめる。子どもの喜びはもろろん親たち、家族みんなが喜んでくれる。この先生は恐らくクラス全員に何かよい所を認めて機会をとらえては家庭へ連絡してくれていると思われ。先生にほめられたことは子どもにとっては一生忘れられない。時には一生を支配することにもなりかねない。ほめられることによって、自分のしたことに自信をもち、人格が認められた喜びを感じる。従ってほめる時にはそれらの条件をできるだけ満たすような機会やほめ方を工夫しなければならぬと思う。



## 今日も行く スクールバス

「さあ幼稚園に着きましたよ、足もとに気をつけて降りましょうね」「おはようございます」「どうもごろうさまでした。」

児童等との会話の内容は以前と少し変わりますが、スクールバスの添乗員として九月一日より「バスのお姉さん」が乗り、専門に園児の世話をすることになりました。従来は、各幼稚園、保育

所の先生方が朝も帰りも積極的、良心的に交替で、運転士さんと協力してバスに乗り、児童の世話をしていたのですが、先生方や運転士さん方には大変な過重負担であり、何とか改善しなければ、ということから、町当局、教育委員会の各関係者が参集し、バス利用者の総会が開かれました。その結果、よりよいスクールバスの運行のため「大熊町スクールバス運行協議会」が設けられました。この協議会は町立幼稚園、保育所の児童がスクールバスを利用する際の安全円滑を図ることが目的であり、添乗員が常にバスに乗り、児童の世話をするようにと考慮されています。

この会の組織は  
事務局 大熊町教育委員会  
会長 杉本 征男(小入野)  
会員 大野幼稚園保護者  
熊町幼稚園保護者  
町立保育所保護者

なお、本会運営に必要な経費は会員(各保護者)の負担金と町の助成金をもってまかないますので今後各保護者の皆様のたいなる御理解と御協力をお願いすると共に本会会長として、次の数点を会員の皆様始め、町民の皆様にお願ひ致します。

- 一、毎日のバス停までの送り迎えを忘れないこと
- 一、乗車中の行動について充分指導すること
- 一、運転士、添乗員への心良い

む暇もない出演であり、これら全ての指導を四人だけでされた先生方の努力に対しては敬服するばかりであった。また、運営予算のないところから全保護者よりの拠出金を仰ぎ、更に進行にあたってはPTA役員はじめ、全父兄の絶大なご協力をいただいたことに対し、感謝申し上げます。

初心忘るべからず。この一家あげての幼児に対するやさしい心尽くしを、青少年まで忘れずに続けるならば、不良化防止はもとより、子供の健全育成に資することが非常に大きいものと、ご同慶に堪えない次才である。

- 一、あいさつを忘れないこと
- 一、バス停車中、園児のとび出しに注意し、徐行運転をすること

寒さに向かう折、園児をして関係する方々にとつて、毎日安全運転で、明るいスクールバス運行とするためには、大変御苦労のことですが、常に園児ひとりひとりの立派な成長を広い心で考え、自主的な協力をお願いいたします。また、バス運行に関することや協議会に対する御意見等がありましたら、事務局または会長までお知らせ下さい。

大熊町スクールバス 運行協議会 会長



# 総合で優勝

## 双葉郡総合体育大会



—優勝旗を手にした  
大熊町選手団代表—

昭和五十年度双葉郡総合体育大会は、去る九月二十八日郡体育協会、双葉地方町村会主催で浪江町を会場としてにぎやかに開催された。郡内八ヶ町村から選手約八百名が参加し、男女十一種目にわたり、熱戦を展開、大熊町は総合優勝を成し遂げた。昭和三十八年度に才一回大会を開催して以来、今年で十三回目、実は大熊町は七回目の総合優勝をした訳である。またこのかけには、選手各位の努力

は勿論、社会体育関係者の暖かい指導とご協力の賜ものと深く感謝を申し上げる次第です。なお、各種目別の上位成績は次のとおりです。

- ◆陸上競技(男子総合一位)
  - 男子百メートル 一位 品田健也
  - 二百メートル 二位 押田吉弘
  - 千五百メートル 一位 伊藤 武
- ◆男子バレーボール一位
  - 北上孝寿、白井克彦、飯島八三、加藤正弘、鶴沢 稔、横山常光、吉岡孝雄、福尾 実、荒木和治、小林三郎、佐々間国幸、石橋軌芳
- ◆女子バレーボール二位
  - 佐山輝子、遠藤愛子、三上弥生、山田幸江、松永久子、根本シゲ子、松下芳江、亀屋信子、池田美恵子、赤井照子、川津フミ子
- ◆卓球男子 一位
  - 伊藤昌夫、佐藤英夫、新藤健次、門馬久男
- ◆剣道 二位
  - 坂上信行、石川正之、池沢昭吉、中山竜太、丸田忠幸
- ◆銃剣道 二位
  - 菅波 功、坂本一郎、中川 明
- ◆庭球 三位
  - 高橋慎三、永山泰久、森 陽三、南沢光人、和田 登、松永三枝、志賀妙子
- ◆壮年ソフト 三位
  - 大竹 保、星野 明、富永昭男、山下左内、菅野良久、広坂 就、荒木英明、渡辺俊男、五十嵐孝次

- 五千メートル 一位 長嶋健太郎
- 八百メートルリレー二位 品田健也、押田吉弘
- 泉田隆一、吉田正道
- 走り幅跳び 二位 押田吉弘
- 走り高跳び 三位 品田健也
- 女子百メートル 三位 田中千恵子

## スポーツの秋



### 野球・庭球でハツスル

去る十月十日(体育の日)部落対抗野球大会(町長杯争奪戦)同十二日には庭球大会を旧大野中学校庭においてにぎやかに開催された。参加状況と成績は次のとおりです。

- 村井洲湖、鈴木靖男、横山久男 相撲
- 団体一位 加藤直人、木幡 仁、愛場 誠
- 武内政幸、渡辺利明
- 個人二位 木幡 仁
- 個人三位 加藤直人
- ◆総合
  - 優勝 大熊町 八〇点
  - 準優勝 双葉町 七八点
  - 三位 浪江町 七七、五点
- 〇部落対抗野球大会
  - 参加チーム 八チーム
  - 優勝 町
  - 準優勝 野上
  - 三位 駅前
  - 三位 大和久
- 〇町民庭球大会 参加者八十名
  - スポーツ少年団個人の部
    - 男子
      - 優勝 市村俊典 組
      - 準優勝 石田 豊 組
      - 準優勝 石橋利広 組
      - 伊藤勝浩 組
    - 女子
      - 優勝 田中和子 組
      - 準優勝 武内美千子 組
      - 準優勝 片倉久恵 組
      - 神谷悠子 組
  - 一般個人の部
    - 男子
      - 優勝 森 陽三 組
      - 準優勝 南沢光人 組
      - 準優勝 高橋慎三 組
      - 今野輝昭 組
      - 女子(スポ少OB)
        - 優勝 荒岡るみ 組
        - 準優勝 渡部元子 組
        - 準優勝 野田福子 組
        - 遠藤千代美 組
    - 一般団体の部
      - 優勝 東京電力株式会社
      - 準優勝 双葉農業高等学校
      - 三位 大熊町役場
      - 四位 大野病院
      - 五位 スポーツ少年団OB



# 文化展のお知らせ

とき 11月1～3日

午前9時～午後4時

但し最終日は午後2時まで

ところ 旧大野分室体育館



展示作品 書道・図画（幼稚園児、小中学生、一般）盆栽・農産物品評会

搬入 10月27日 午前8時30分～午後5時30分

搬出 11月3日 午後3時

# 躰のたいせつさ

志賀栄子（大川原）

ついこの頃、親類の子どもが遊びに来た。やっと幼稚園に入ったばかりの子どもなのに、玄関に入るなり挨拶をし靴をぬいて上がったが、上がるやまっ先に自分の靴を揃えた。つぎに自分の父の靴もきちんと揃えるではないか。私はこのとっさの動作になんと感心な子どもだろうと考えさせられた。父親に聞いてみると、自分

の家でも毎日実行しているそうである。これは祖母の躰であるそうだが、幼ないのに、いつも、どんな時でも実行しているこの子も感心な子だと思った。また、いつか父がこの子をつれて病院にお見舞に行った時、病院の玄関には沢山の靴や下駄がぬぎ

# 道徳と家庭のしつけ

大小教頭 佐々木 孝

道徳問題をとりえる上に、家庭におけるしつけの役割はまことに大きい。しつけということは、人間の行動や生き方としてののぞましいあり方を考え、意図的に指導しそのねらいを身につけさせることである。

でもなりの価値判断ができ、その結果、日常生活の中でも、道徳問題をじゅうぶんとりえることができるようになる。一方、道徳的作法をとりえる目を育てるため、意図的に特別のしつけをするということも大切である。たとえば、よその家に行った時の礼儀作法をしつけるとき、「よその家に行つたときはこれこれこういうふうにするんだですよ」と教えこむ方法ではなく、「よその家に行つたときどんな態度をとって、どんなことに気をつけたらよいか」と、親が問題をなげかけるようにすることである。このように親自身が道徳問題をとりえようとする態度をもって子どもに接している場合子ども

すてであったそうだが、それを全部きちんと揃えて帰ってきたようである。「三つ子の魂、百までも」といわれるが、本当によい習慣であり、身につけているのはおどろいた。このような幼な子を躰たこの祖母もまた今の家庭教育に大きな役割をもつもので頭の下がる思いがした。現在幼児教育の重要性が叫ばれているが、知的な面のみでなく、こんなところにもおろそかに出来ない教育の面があるようである。

も道徳問題をとりえる態度や方法を親の態度の中からとらえて、深く考える子どもになっていくのではないだろうか。そして、その問題解決の過程に親も一諸になつて加わり、ともに考えるなら子どもの思考の過程や適切な判断のしかたが身につけてくるであろう。このような家庭のしつけは、子どもに道徳問題に関心をもたせることになるし、その他のしつけをする上にも非常に有効に働く方法でもあると言えよう。家庭のしつけは道徳教育上重大な意味をもっているものと考えられる。



# 旅とユースホステル

ユースホステルとは、ひと口にくいと「安全に楽しく、経済的に有意義な旅をする青少年の宿舎」のことです。そこにはペアレントと呼ばれる管理者がいて、ホステル内の生活指導から健康管理や旅の相談に応じてくれるなど宿泊した青少年の親がわりとしてあなたかく世話をしてくれますので、安心して旅に出すことができます。入会するには次のものが必要で

# 学級だより

婦人学級

日時 十一月五日 八時三十分

場所 大熊町公民館

内容 料理、余暇と婦人生活

家庭教育学級

大野

日時 十一月十五日午前十時

場所 大野小学校体育館

内容 幼児の知能と栄養

熊町

日時 十一月九日午前十時

場所 熊町幼稚園

内容 幼児の知能と栄養

高令者大学

日時 十一月十日 午前九時

場所 大熊町公民館

内容 健康を守る（現地研修）

すが、詳しくは原町市教育委員会内にユースホステル協会の原町支部（電話原町二局二一一一番、内線二五四番）がありますのでお問い合わせください。

入会に要するもの

●登録料 一〇〇〇円

●写真一枚（免許証の写真大）

●会費（年間パス代）

少年パス 四〇〇円

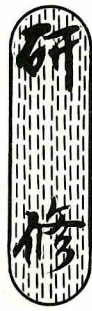
青年パス 七〇〇円

成人パス 九〇〇円

家族パス 一二〇〇円

入会すると全国各地のユースホステルは一泊二食付で一四五〇円程度で宿泊できます。





# 婦人の生きがいと

## ボランティア

木幡キサ

九月一日より一週間、文部省の婦人国内研修生として県より七人の一人として選ばれ、日本海側文化の中心、富山、金沢、高岡三市の働く婦人の学習活動状況を研修してきました。

地域の差こそあれ得るところは多く、研修の一端を報告します。

### 一、市街地の環境

富山市は戦災により全市が焼失無の中から出発したところです。四車線、自動車道、歩道が区別され、きれいな清水、街路樹も並び、小高い富山城跡公園の地下は道路と平行の駐車場で、緑と建物が調和し、扉も交通に安全な都市計画がされています。

### 二、施設と内容の充実

金沢市は加賀百万石の城下町丈に封建性から脱皮する困難さはあったことと思います。広い兼六公園の敷地文化財のサビを止めると共に、市街地には、勤労青年の家、婦人会館（県立、市立）社会教育センター、公民館、福祉会館等が立並び、市民が自主的に学習出来る設備が充実し、図書館も巡回し、またグループ読書の指導等

も行われ、活動内容が充実している様です。又青銅の町、万葉のふるさとと云われる高岡市は、産業が盛んで働く婦人が多く、特に子供を持つ若い婦人の研修のため、働く婦人の家があり、又カギツ子を預かる児童文化センターがあります。親も子供も時代の忙しさに振り回され、豊かな人間性を失わない様にこれ等が建設され、形式丈でなく皆婦人の手でボランティアによってなされ、本当の福祉の姿でした。婦人の社会的学習意欲の旺盛さと、郷土愛、情操の豊さを感じました。

### 三、婦人団体の組織

三市を通じ組織は共通で、学区の下に〇〇校下婦人会と云う団体をもち、婦人の殆ど全員が地区公民館を中心に活動しています。農協婦人部、商工婦人部、交通安全会、体協、消防等の各種団体はすべて横の連けいをとり、校下婦人会の協力で行われています。そして地域の和と団結が強く政治に精通し、婦人の市会議員、県会議員も選出し、地域共通の問題解決をしています。

家庭教育、学校教育、社会教育へと一貫し、アンケート等により深い、広い考察がなされ、公害や消費等にもモニターを出し、又あらゆるリーダーによる市民会議等も開かれ、婦人の社会参加意識の高いのに驚きました。

### 四、行政と手をくんで

富山市、金沢市共に塵一つなく夜七時に各家庭でゴミを指定の所に出し、処理車が朝の四時（夏）から七時迄に取捨すると云う、かくれた市の美化活動をみせつけられました。

### 五、婦人の生きがいと有志指導者

富山青年国内研修の一員として、十四名の研修生と共に、九月三日から一週間北海道、道南の研修を行いました。これは青年活動を行う上での問題点をとらえるためのもので、

# 青年の自覚で

## 郷土愛をとり戻そう

松永秀篤

あり方、農業に対する夢、個々が持っている経営実態について話し合いを行ったのであります。この機農高校は、農業後継者という考えでなく、農業自営者養成のためのもので、全寮制で全国各地から募集し、日本農業の将来に大きな夢を持ち勉強しているところです。

観光地洞爺湖の近くの伊達市は道内で尤も青年活動が活発なところで、産業と青年団体活動の現況について説明を受け、意見の交換

をいたしました。団体二千名、地域と密着した活動を行う有効活動数が約八百名で、信頼されて地域のバックグラウンドとなっています。これは青年会員が「自分を育てるために仕事を犠牲にする」という考え方で活動しているためであり地域の理解によって活動がしやすいことを聞き、うらやましい限りでした。



この研修で私は、現在の我々の青年活動が、自主性に乏しく、教育委員会、公民館に任せっぱなしのものでは、真の活動ではないと痛感しました。青年活動の目的を各々が自覚し活動は何のためのものかを考えなおすことこそ現下の急務と信じます。そして、や、もすれば都市化の波に押し流され、失なわれんとする私達の地域愛、郷土愛を、今我々のこの手で取戻し、大きく育て上げてはならないと思います。

女の平均寿命が七十六才までも伸びた今日、今後の人生をどう生きぬくかを考え、精神年齢を若く持ち学習意欲にもえ、婦人の力で社会のひびきを解決しようという積極性と勇気のある婦人達の多いことに驚きました。七十才の米屋のおばあさんがカギツ子を預り、児童期の心理、子供の哲学を研究し、創造性のある科学の知識に富んだ子供をつくらうとボランティア精神に徹し、地域の恥は自分の恥であると地域連帯の責任と愛にもえた姿は、涙なしでは聞けない苦勞談でした。

函館市の道南青年の家では、同市の歴史と青年団体の活動内容を拝聴し、本年高校を卒業した砂原青年学級国内研修生と青年活動についての交歓会を行いました。又、市で産業と青年教育の現状を拝聴し、同市の完備された諸施設をつぶさに見学した次第であります。

この研修で私は、現在の我々の青年活動が、自主性に乏しく、教育委員会、公民館に任せっぱなしのものでは、真の活動ではないと痛感しました。青年活動の目的を各々が自覚し活動は何のためのものかを考えなおすことこそ現下の急務と信じます。そして、や、もすれば都市化の波に押し流され、失なわれんとする私達の地域愛、郷土愛を、今我々のこの手で取戻し、大きく育て上げてはならないと思います。





# つくるう 心のふるさと

「ふるさととは、遠きにおいて思うもの」。外地にいた時、冬に祖母が送ってくれる干柿が、幾度ふるさとの山野を懐しがらせ、そして汽車の煙の匂いが、郷愁をさそい、いたたまれない淋しさを感じさせたことか。

ふるさと大熊町をあとにして生活される多くの方々も、やはり同じ心境ではないかと思う。

夏、暫くぶりに帰郷した娘達が変容した大熊町に目をみはり、「私達が習った中学校ももうなくな

大熊町の文化財として、熊町

延命地藏念仏講は既に館報才84号で紹介されましたが、今回はその中で今なお部落民の心の中に息吹きを放っている念仏講和讃の一節を熊町の磯部さん(七〇才)におきき致しました

一つとや、ひとえに大事なおや神を、孝行つくしてそむくなよ  
二つとや、再びあらわれぬ今日

るのね」と問いかけて来た時、何かグツと胸に迫るものを感じた。

「そうなんだ、こゝに生れ、ここに住む俺達が、変ぼうする形体をよそに、心のふるさとを何等かの形で残し、想出のよすがにしてやらねば」と責任を感じる。

何もかも金、金で心のゆとりがなくなっている現代に、ふるさとを忘れ去られようとしている、いや忘れられているのかも知れない精神的に「町」という形で、みんながつながり合えば、そのこと

の目を、ただ居て暮すも浅まし

三つとや、身の上思わばかせぐべし、ただ居て現金わくものか

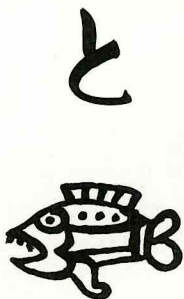
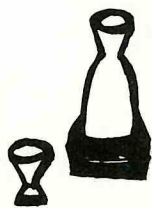
## 生活の中の文化財

四つとや、よろずの事に気をつけ、上をば見ないで下を見よ  
五つとや、いつまでこの世にいるものか、命は朝顔、花のつゆ

によって生きがいも生れてくるに違いない。

人間にとつては、心のつながりが一番大切であり、これがなくなつては、いくら立派な施策をやつてもムダと思う。

理想郷づくりの大きな柱として善意と能力を求め与えるふるさと銀行を皆様と共に協力して開設したいものである。(編集委員)



酒は、百薬の長とも、気違い水とも言われる、上手に飲めば胃酸の分泌を盛んにし、血行をよくするために食欲をまし、消化をたすけると云われている。

酒を飲み始めて三十余年、「鳥の鳴かぬ日があつても、酒をのまない日はない」と豪語していたが

六つとや、むつまじし仲こそ夫婦ぞえ、心を合わせ、世をわたれ

七つとや、なんなる悪事を身にうけて、他人によき事あとうべし

八つとや、山ほど無理なる仰せでも、他人の仰せはそむくなよ

九つとや、ここでこの身を失わば未来は前世のこうなるぞ

十とや、とかく浄土に行きたくばなむあみだぶつをとのうべし

## 狩猟鳥獣供養碑立つ

このほど猟友会大野部会(部長宮本義男)では有志から浄財を募り百四十余万円をかけ大野公園の中腹に「家畜猟犬狩猟鳥獣供養碑」を建立、物言わぬ動物の霊を弔った。除幕式は九月三十日、町長、県係官ら多数が出席、松籟霊魂を呼ぶ大野公園で盛大に挙行。

はふつか酔いに悩まされたり、体をこわすことに結びつく。  
飲んだアルコールは肝臓で分解されるから、肝臓を強くする必要が生じてくる。そのためには、たんぱく質とビタミンB<sub>2</sub>を補給する必要がある。  
また酒を飲んで赤くなる人は、発熱したのと同じく、ビタミンB<sub>1</sub>の消耗が高まるので、その補給をしなければならぬ。  
おすし屋さんでよく出る、うにやすじこは、たんぱく質やビタミンB<sub>2</sub>が豊富だが、酒の肴には、からいものではなく甘味を使わぬうす味のさっぱりしたものが多い。レバー、セロリ、しいたけ、チーズ、納豆などは、ビタミンB<sub>1</sub>やB<sub>2</sub>が多いので、つとめて酒と共に食べるようにする。

私も早く医師にこれらのことを聞いていたら、死ぬ迄酒飲みは続いていたかも知れぬ。全く残念でならない。(駅前生)

## 危険なカーブ

通学路には危険なカーブが少なくない。その中でも特に農協通りから東電道路に入るカーブは危険である。朝登校する生徒は大きくまわつてセンターラインの外側を通らないと危険である。

又陸橋を越えた地点が小丘で前方が見えず、又大和久道路からの車の見通しもきかないので充分注意してもらいたい。(一父兄)



# 咲かせよう 坂下ダムに心の花を

坂下ダムが建設され満々と水がた、えられ自然公園とも云うべき良いながめとなりました。町と大川原観光協会ではダム周辺に五百本、県道よりダムに至るまで百本の桜を植栽、又記念樹として、大川原部落より各戸一本宛につつじを植樹いたしました。

桜の花も昨年よりぼつぼつ咲き始め将来は一大観光地となる事でしょう。町と大川原観光協会では毎年これらの下刈や施肥管理に当っておりますが、心ない者によって折られたり、切られたり、持去られたりしておりますので、この

度注意看板も六ヶ所に立てられ、観光協会が時折見廻っております。今後樹木を損傷したり、ゴミ等をすてたりしない様ご協力をお願いするものです。  
(大川原観光協会)

## 夜水ひきのない 米づくり

私たちの水田地帯は毎年水不足で、夜水ひきは年中行事の一つであり、水けんかも珍らしいことではなかった。

のは堆肥場へ。年間風呂の燃料費は殆どかからない。できた灰は畑へ、土地が改良されてホーレン草もできるようになった。  
小石や金物はコンクリートの材料とする。

ゴムグツの穴は修理して再使用  
どうしても役にたたないものは風呂場へ。

ヒモ、袋類は整理しておき必要な時に使う。

まだ再使用できないものは雑用ビン、カンズメのカンなどである  
(ケチな男)

## ケチケチ生活

何でも新しい物をといた時代は去り、もう一度使うという時代に入ったような気がする。むやみに出てくるゴミをもう一度役に立てようじゃないかと呼びかけたい。  
私は今こんなことをしている。私の家の風呂は昔風の五工門風呂であるから燃えるものは何でも燃やす。紙類、木片、座敷中から出るもの何でもよい。但し堆肥になるも

ところが今年、あれ程つづいた早天にもかかわらず、水は豊富で一晩も夜水ひきはしなかった。用意したポンプも使用しないうえだ。これは小塚、万右工門のつみの管理運営がよく、その能力を充分に発揮できたからだと思今年のような年さえ水に不自由しないのだから今後水に悩むようなことはなからうという人もいる。  
私達の先祖も私達も今までは水との戦いであった。これが解決すれば稲作の苦勞も半減すると思う今後つみの管理運営については充分の努力をお願いしたい。  
(野上原の一農夫)

## 税金を集める心

順番と言う決めににより役が廻ってきた。五月と十一月を除き毎月多額の税金を各種別に書き出し、各班長に集金を依頼する。

仲々集まらず時には未収でくる時もあり、各戸のガマグチを開いて納めて戴くのは班長の只ならぬ苦勞が感じられる。

役場の窓口ではソロバンを息を止めるようにして見つめる。  
どうか合いますようにと。  
ピタリと合った時の爽快な気持ち。

それにしてもありふれた言葉ではあるが、あの税金を無駄のない使い方をしたいと、その都度、痛切に願う。  
(納税組合会計)

## 塩と血圧

塩は人間を含め動物にとつてなくてはならない養分の一つであるが、取り過ぎると、  
○血管の緊張を高める。  
○体内を循環する血液の量を増す。  
結果として高血圧の原因となり動脈硬化の原因となる。そこで塩の量を減らすだけで薬をのまずに血圧の下がる人が数多くいるといわれる

特に減塩食のポイントには、塩そのものよりも塩を構成するナトリウムにある。味つけに用いられるグルタミン酸ナトリウムは、ナトリウムの量に換算すると食塩の0.3gに相当する。又胃酸にはたい

てい重炭酸ナトリウムが配合されているがこれも食塩の0.7gに相当する。クッキンやケーキ類にも炭酸が使われているので要注意。

## 俳句

ハイビスカス花びらにた、む夕心  
あけぼの、今日へ歓喜の蟬の声  
葉から葉へ雫す朝の桃畑  
七ツ  
南瓜棚日影省が地を跳ねて  
西瓜畑一まわりして足ぬれて  
蔓のびてひょうたん棚の日おいかな  
信子

風鈴の風入れ孫の昼寝時  
立秋の風入れてより繭を掻く  
盆に来て馴じまぬま、に孫帰る  
善子  
野菊摘み追ひ来る孫の髪にさす  
つゆ明けの汗した、れる昌仕事  
負いし子と墓にダリヤを棒けけり  
光子

梅漬の紫蘇の葉もみし母と吾  
俳句会終えて楽しき南瓜煮る  
ピアノ弾く妹に合せし蟬の声  
政美  
炎天にいつしか馴れし汗を拭く  
くつろぎの刻も汗拭く刻とあり  
炎天の光らぬ石に黒揚羽  
貞夫

一輪の日向葵伏せて庭広し  
雨の街抜けて車窓に秋立ちぬ  
夏の日に歪む舗装や壺板車  
昭二  
崖の上の寺鬼灯を乾して留守  
鬼灯を乾して託児所遠筑波  
鬼灯や孫の忌数う夫はなく

